

「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ようりよくする



2025年度 西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

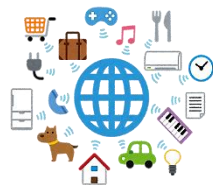
No. 129

～ SNS 機器と上手に ～



便利な時代になりました。自身を思い返してみると、外で電話をする必要があれば公衆電話を探していた時代がありました。10円玉を何枚も握りしめて電話をしていたのに、テレホンカードの登場で小銭を必要としなくなりました。そんなことさえ便利になったと感じたことがありました。それを考えると、その後は「便利」が急加速していったように思います。テレホンカードの登場からしばらくして、若者の連絡ツールとしてポケベルが普及しました。そして Windows95 の登場で一気にインターネット普及率が上がると、携帯電話を誰もが持つようになりました。その頃にはもう公衆電話を見かけることはなくなりました。そして、スマートフォンの登場です。従来の携帯電話にパソコンのような高度な機能が加わり、インターネット接続や多様なアプリを自由にインストール・利用できる高機能な携帯端末スマートフォンの登場で、いつでも、どこでも、誰とでも SNS を通じてつながることができる時代になりました。通話・メールに加え、動画視聴、ゲーム、スケジュールやデータ管理、地図、SNS など、仕事や生活のあらゆる場面で利用されているので、その利用率も急増し、今では中学生や小学生の高学年でも当たり前スマホを持っています。

今の子どもたちは、当然そのような変遷を知りません。知っていても便利さを実感できません。「デジタルネイティブ世代」や「Z世代」と呼ばれる、生まれたときからインターネットやデジタル機器が当たり前存在していた世代の、さらに次の世代を今の子どもたちは生きています。いわゆる「α世代」です。



子どもたちは、ゲーム機器やスマホなど、SNS 機器が当たり前身の回りにあって、当たり前に使っています。それが悪いことだとは思いません。しかしながら、SNS 機器と上手に付き合っていかなければならないことも確かです。便利になればなるほど、ふと立ち止まって再考してみたり、判断を確かめたりということを疎かにしてしまい、そこに危険が潜んでいることに気付かないからです。大人でさえ、SNS によるトラブルが後を絶ちません。大人であっても知らず知らずのうちに加害者にも被害者にもなってしまいます。子どもたちはなおさらです。だから、子どもたちには、SNS 機器との上手な付き合い方を大人と一緒に考える必要があるのではないかと思います。学校の方でも、特に1人1台端末の導入以降、ネットモラル、情報リテラシーについて学ぶ機会を作ってきました。

保護者の方にお願ひです。冬休み、年末年始にご家族で過ごす時間もおありかと思います。その時間の中で、ぜひともお子様と一緒にゲーム機、スマホ、タブレット等の SNS 機器の使い方についてお話していただき、何をどのように使っているのか、ルールを守って使用しているのか、これからどのように使っていくべきかをご確認していただければと思います。



よろしくお願ひいたします。(裏面『西神吉小 スマホ・ゲームの使い方ルール』参照)

◆お願ひ◆

LINE や TikTok などの SNS やフォートナイトなどのゲームアプリには、必ず利用推奨年齢や利用制限が規約としてあります。例えば TikTok は、13歳未満の利用を不可とし、18歳までは利用制限がかけられています。フォートナイトは13歳以上が推奨され、18歳までは利用制限がかけられています。つまり、何かしらのトラブルの危険性があり、トラブルがあった場合、未成年では自己解決が難しいということです。だから、利用推奨年齢や利用制限があります。そのうえで小学生が利用する場合は、『保護者の管理』が大前提となります。定期的に SNS 機器の利用状況をご確認ください。

◆ご案内◆

総務省や警視庁、子ども家庭庁などの公的機関や携帯大手キャリア各社のホームページにアクセスしていただきますと、「インターネットトラブル事例集」「具体的な対策・対処法」「子どもを守るために保護者が知っておきたいこと」等が閲覧できます。スライドや動画になっているものもありますので、ご家族みなさんでご覧になり、ご活用いただければと思います。